



第21回

A A F 戯曲賞

Aichi Arts Foundation Drama Award

# 公開最終審査会

2022年1月23日(日)13:00～

愛知芸術文化センター12階  
アートスペースA

ライブ配信あり

審査員



©Sakiko Nomura

岩渕貞太

ダンサー・振付家



©松原豊

鳴海康平

演出家  
「第七劇場」代表



©Sakiko Nomura

羊屋白玉

演出家・劇作家・俳優  
「指輪ホテル」芸術監督



やなぎみわ

アーティスト

# 戯曲?

# とは

# 何か

# ?

# !

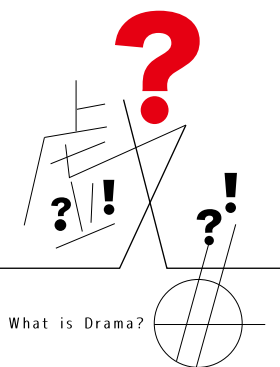
愛知県芸術劇場

## ノミネート作品

- 『クバへ／クバから』 三野新
- 『kq』 佐々木すーじん
- 『鮭なら死んでるひよこたち』 守安久二子
- 『事件』 村川拓也
- 『先生の暗いロッカー』 田坂哲郎
- 『Dokuritusengenn』 荒井啓利
- 『FOREIGNERS』 石見真希
- 『ぺんだんとは みつからない』 立田優詞

上演を前提とした戯曲賞であるAAF戯曲賞は2001年にスタートし、今年21回目を迎えます。昨年度から猛威を振るう新型コロナウイルス感染症の影響下で上演の機会も場所も制限される中、今年度も全国から115作品が届き左記8作品がノミネート作品として選ばれました。

戯曲とは何か?…そして上演とは何か?演劇とは何か?を常に考え続けるこの戯曲賞の審査会で、今年はどうのような議論が行なわれるのか。ご期待ください。



ノミネート作品はウェブサイト、館内アートライブラリー(1F)、アートプラザ(B2)及び審査会会場でご覧いただけます。▶

## 第21回AAF戯曲賞 公開最終審査会 2022年1月23日(日)

■ 審査開始13:00～ 審査員: 岩淵貞太  
鳴海康平  
羊屋白玉  
やなぎみわ

※申し込み不要、途中入場可、定員50名

ライブ配信あり(愛知県芸術劇場YouTube公式チャンネルで配信)

会場:愛知芸術文化センター12階 アートスペースA



戯曲とは、何か?

### オンライン企画 2021年11月25日(木)・26日(金)

■ 第20回AAF戯曲賞受賞作品『リンチ(戯曲)』を読んでみる ※Zoomを使用して行ないます。

『リンチ(戯曲)』シーン1 を読む 11月25日(木) 20:00~22:00

『リンチ(戯曲)』シーン2 を読む 11月26日(金) 20:00~22:00

[はじめてこの戯曲を読んだとき、土方巽の『病める舞姫』を思い出しました。

内臓に振り付けられていると言ってもよいかもしれない。とにかく衝撃的な戯曲です。—平倉圭]

昨年度の大賞受賞作品『リンチ(戯曲)』(作:羽鳥ヨダ嘉郎)と一緒に読んでみませんか。様々な要素を織物のように織り込んだ本作を、ゲストに平倉圭氏(横浜国立大学准教授)を迎え、戯曲をゼミ形式で読んでみます。戯曲を読むことに慣れていない方も大歓迎です。

お申込み方法▼ メール ws2@aaf.or.jp 参加無料、先着30名程度

件名に『『リンチ(戯曲)』を読んでみる』

①お名前(ふりがな) ②参加希望日(1日のみ・両日、どちらも可)を書いてお申し込みください。

『リンチ(戯曲)』(作:羽鳥ヨダ嘉郎)は劇場ウェブサイトからご覧いただけます。詳細ページ▶

